

日立パーソナルコンピュータ
FLORA Se/FLORA bdシリーズ

HITACHI
Inspire the Next

FLORA bd



モバイルでも情報は持ち歩かない。
情報漏えいを防ぐためのPC、誕生。



FLORA Se



uVALUE with *Harmonious Computing*
次のビジネスをインスパイアする。それがuVALUE。

モバイル環境で

個人情報を保存した
ノートPCを持ち歩いている。
外出先で、開発段階の製品情報を
ノートPCで閲覧。

オフィスで

人事部・財務部で
機密性の高い情報を扱っている。
コールセンターで、
顧客情報を管理している。

PCの紛失・盗難や
情報の不正な
持ち出しによる
情報の流出が急増。

そこでPCに情報を残さないという解決策を。
情報漏えいのリスクを解消しながら、
ビジネスにフィットするセキュリティを提供します。

ビジネスに加速力をつけ顧客のニーズに即応していくためには、

どこからでも社内情報へアクセスし活用できる環境が必要不可欠です。

一方でPCの盗難・紛失、情報の不正な持ち出しによる情報漏えい問題が急増し、企業の信用を揺るがす事態となっています。

そこで、日立のセキュリティPC「FLORA Seシリーズ」は本体内にハードディスクをなくし、

情報をオフィス内の自席PCまたはサーバに蓄積。セキュリティPCの紛失や盗難にあっても情報漏えいの心配がありません。

さらにクライアントPCの機能を集約するクライアントブレード「FLORA bd100」と組み合わせれば、

情報の一元化により、セキュリティの向上はもちろん管理コストも低減できます。

セキュリティとフレキシビリティを両立し、より快適なビジネス環境をお届けします。

強固なセキュリティの実現はもちろん、
お客さまのニーズに合わせたPC環境を実現します。

FLORA Se series



セキュリティPC「FLORA Seシリーズ」なら、
モバイル環境にも対応できる多彩なラインアップ。

万一PCの紛失や盗難が発生しても、大切な情報の
外部漏えいを防ぐ高いセキュリティを実現。持ち運び
に便利なB5サイズノートタイプも用意し、モバイルでも
セキュアに自席のPC環境を利用することができます。

ハードディスクレスで本体内の情報蓄積を防止。紛失
や盗難が発生しても情報漏えいの心配はありません。
認証デバイスの利用とパスワード入力でなりすましを
防止できます。

インターフェースやカードスロットを抑制することで情報
の持ち出しを防止できます。
FDDや光学ドライブを搭載していないため、リムーバブル
メディアによる情報の持ち出しを防止できます。

FLORA Se210は、筐体色を2種類からお選びいただけます。



シルバー

レッド(受注生産)

FLORA bd100



クライアントブレード「FLORA bd」なら、
PCソフトを集約して、情報の一元化を実現。

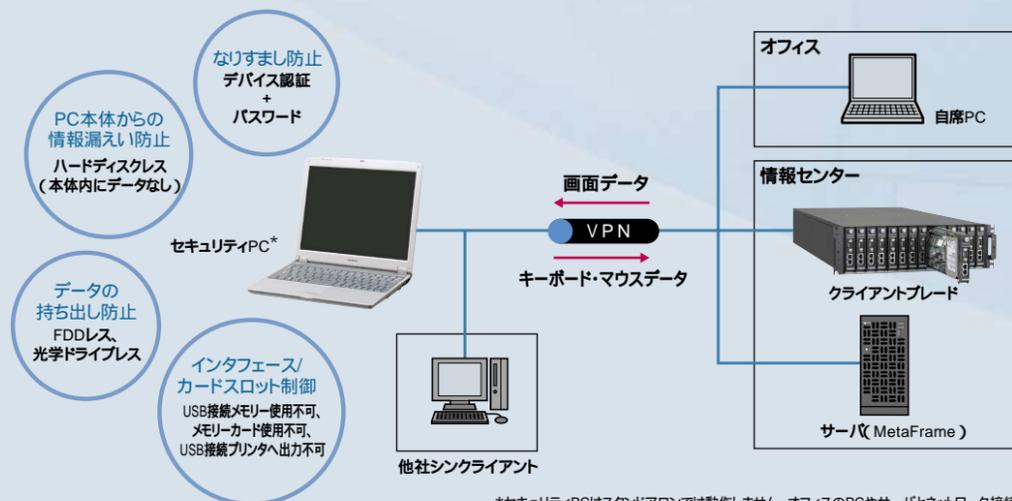
通常のLANインフラを使用して構築できるブレード型
PCとして国内初の製品。社内で個別に管理していた
PCの情報をクライアントブレードに集約することで、
情報を一元管理でき、コストの低減を支援します。また、
セキュリティPCと組み合わせると通常のPCと同様の
操作性が実現できます。

高密度設計を実現し、100台以上のPCをフルラックに
集約できます。

セキュリティPC「FLORA Seシリーズ」から各ブレードの
電源のリモート制御を行えます。

セキュリティPCとの組み合わせにより、通常レベルの
操作性を実現します。

他社製シンクライアントとも接続できるため、既存のPC
をそのまま利用できます。



*セキュリティPCはスタンドアロンでは動作しません。オフィスのPCやサーバとネットワーク接続するためのシステム構築が必要となります。詳細は弊社営業までお問い合わせください。

・本製品の保守部品の保有期間は、製造終了後原則6年となります。 ・ハードウェアの無償保証(引取修理サービス)は1年または3年間です(有寿命部品は対象外となることがあります)。 ・本製品には、有寿命部品(液晶、ハードディスク、電源、ファンなど)が使用されています。これら部品の交換時期の目安は使用頻度や使用条件によって異なりますが、室温において1日8時間の使用で約5年です。従って1日16時間の場合には約2.5年となります。この期間はあくまでも目安であり、故障しないことや無償修理をお約束するものではありません。なお、長時間連続使用など、ご使用状態によっては早期に部品交換が必要となる場合があります(有償)。詳細は、Webサイト <http://www.hitachi.co.jp/flora>をご覧ください。 ・FLORA S6310は、高調波電流規格: JIS C 61000-3-2適合品です。 ・エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。 ・VCCI(情報処理装置等電波障害自主規制協議会)規格適合品: FLORA SeシリーズはVCCIクラスBに、FLORA bdシリーズはVCCIクラスAに適合しています。 ・JEITA測定法とは、社団法人 電子情報技術産業協会が制定したノートPC共通の「バッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)」です。詳細はJEITAホームページ <http://it.jeita.or.jp/mobile>をご覧ください。詳しい測定条件は、Webサイト <http://www.hitachi.co.jp/flora>内の仕様表からご覧いただけます。なお、使用可能時間は使用環境によって大きく異なります。 ・ハードディスクの容量表記は、1Gバイト=10⁹バイトとして計算した容量です。本製品は日本国内仕様であり、通信・電源など、外国の規格には準拠していません。本製品を、日本国外で使用された場合弊社は責任を負いかねます。

無線機器の使用に関するご注意

- ・埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、製品(内蔵無線LAN、Bluetooth®など)をペースメーカー装着部から22cm以上離してご使用ください。航空機内、病院などで電子機器、無線機器の使用を禁止されている区域では製品の電源を投入しないでください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故等の原因となるおそれがあります。
- ・無線LANではセキュリティの設定をすることが非常に重要です。詳細は <http://www.hitachi.co.jp/wireless/> をご覧ください。

・インテル、Celeronは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。 ・Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。 ・Windows® XP Professionalは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。 ・Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。 ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

情報提供サービス

<http://www.hitachi.co.jp/spc/>

製品に関するお問い合わせ

HCAセンター ☎0120-2580-12 利用時間
9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00
【土・日・祝日を除く】

		日立製作所・インターネットプラットフォーム事業部、およびエンタープライズサーバ事業部は、環境マネジメントシステムに関する国際規格ISO(国際標準化機構)14001の審査を受け、登録された事業部です。当事業部では、製品の開発および製造段階における環境問題に積極的に取り組んでいます。
EC97J1032	051	登録番号: EC97J1032 登録日: 1997年6月24日



安全に関するご注意

ご使用の前に必ず製品添付のマニュアルなどの注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

株式会社 日立製作所

インターネットプラットフォーム事業部 〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号(新大手町ビル)	中国支社 〒730-0036 広島市中区袋町5番25号(広島袋町ビルディング)
エンタープライズサーバ事業部 〒140-0013 東京都品川区南大井六丁目26番3号(大森ベルポートD館)	四国支社 〒760-0007 高松市中央町5番31号(中央町ビル)
北海道支社 〒060-0002 札幌市中央区北二条西四丁目1番地(札幌三井ビル)	九州支社 〒814-8577 福岡市早良区百道浜二丁目1番1号(日立九州ビル)
東北支社 〒980-8531 仙台市青葉区一番町二丁目4番1号(興和ビル)	(082) 641-4111(代)
関東支社 〒100-8220 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号(丸の内センタービル)	31号(中央町ビル)
横浜支社 〒220-0011 横浜市西区高島二丁目6番32号(日産横浜ビル)	(087) 831-2111(代)
北陸支社 〒930-0004 富山市桜橋通り5番13号(富山興銀ビル)	1番1号(日立九州ビル)
中部支社 〒460-8435 名古屋市中区栄三丁目17番12号(大津通電気ビル)	(092) 852-1111(代)
関西支社 〒559-8515 大阪市住之江区南港東八丁目3番45号(日立関西ビル)	(06) 6616-1111(代)

本カタログに記載されている製品の内容・仕様は2005年9月現在のもの、予告なしに変更する場合があります。また、製品写真は出荷時のものと異なる場合があります。本製品は日本国内仕様であり、弊社では海外での保守サービス及び技術サポートは行っていません。本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。画面はハメコミ合成ですので実際の画面と異なる場合があります。本カタログに記載されている希望小売価格は、消費税込みの価格です。